

(社)日本土木工業協会 関西支部会員

(五十音順)平成16年10月現在

- | | | | | | | | |
|-----------------|-----------------|---------------|-------------|----------------------|-----------|----------------|----------------|
| アイサワ工業(株)大阪支店 | (株)ガイアートT・K関西支店 | ■ | 大成建設(株)関西支店 | ■ | 南海辰村建設(株) | ■ | 松尾建設(株)大阪支店 |
| (株)青木あすなろ建設大阪本店 | ■ | 大成ロテック(株)関西支店 | ■ | 西松建設(株)関西支店 | ■ | (株)松村組 | (株)丸磯建設(株)大阪支店 |
| (株)浅川組大阪支店 | ■ | 太平工業(株)大阪支店 | ■ | 日特建設(株)大阪支店 | ■ | ■ | ■ |
| (株)浅沼組 | ■ | 大旺建設(株)大阪支店 | ■ | 日本国土開発(株)大阪支店 | ■ | 三井住友建設(株)大阪支店 | ■ |
| (株)新井組 | ■ | 大末建設(株) | ■ | 日本道路(株)関西支店 | ■ | みらい建設工業(株)関西支店 | ■ |
| 安藤建設(株)大阪支店 | ■ | 大鉄工業(株) | ■ | (株)NIPPOコーポレーション関西支店 | ■ | ■ | ■ |
| ■ | ■ | 大日本土木(株)大阪支店 | ■ | (株)ノバック | ■ | 村本建設(株) | ■ |
| 石黒建設(株)大阪支店 | ■ | 大豊建設(株)大阪支店 | ■ | (株)ノバック | ■ | ■ | ■ |
| ■ | ■ | (株)竹中工務店大阪本店 | ■ | (株)ノバック | ■ | ■ | ■ |
| 梅林建設(株)大阪支店 | ■ | (株)竹中土木大阪本店 | ■ | (株)ノバック | ■ | ■ | ■ |
| ■ | ■ | (株)地崎工業大阪支店 | ■ | (株)ノバック | ■ | ■ | ■ |
| 大木建設(株)大阪支店 | ■ | ■ | ■ | (株)久本組 | ■ | (株)森組 | (株)森長組 |
| (株)大林組本店 | ■ | ■ | ■ | (株)ピーエス三菱大阪支店 | ■ | (株)森本組大阪本店 | ■ |
| 大林道路(株)大阪支店 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ |
| (株)大本組大阪支店 | ■ | ■ | ■ | (株)福田組大阪支店 | ■ | ■ | ■ |
| (株)奥村組 | ■ | ■ | ■ | (株)フジタ大阪支店 | ■ | ■ | ■ |
| 奥村組土木興業(株) | ■ | ■ | ■ | 不動建設(株)大阪本店 | ■ | ■ | ■ |
| 小田急建設(株)大阪支店 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ |
| ■ | ■ | ■ | ■ | (株)本間組関西支店 | ■ | ■ | ■ |
| (株)加賀田組大阪支店 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ |
| 鹿島建設(株)関西支店 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ |
| 勝村建設(株)大阪支店 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ |
| 株木建設(株)大阪支店 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ |
| (株)神崎組 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ |

ひびる Vol.21

平成16年11月1日(年1回発行)
第1号発行:昭和59年11月1日

ひびる

CONTENTS

- 対談 1
原点は国を愛し、地域の暮らしを愛する心。そこに抱く人の人間性。が土木を壮大なロマンに変えることをデレクは教えてくれた
作家 三宅 雅子氏
女優 エッセイスト 星野 知子氏
- しびるジャーニー 9
歴史街道を行く 丹後街道 吉坂峠
- しびるレポート 13
400年の風雪に耐えて 緑青が鈍く輝く三条大橋
- トレンディ関西 17
緑と光と水が織りなす、未来の街づくり。次世代複合緑化都市 なんばパークス
- しびるスポット 19
空港島で重機とあそぼう!!
- しびるギャラリー 21
ウォルター・デ・マリア氏



編集後記

今年の夏、近畿は豪雨・猛暑・台風と異常気象に見舞われ、自然の強大さを感じさせられることが多く、また、「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録され、あらためて道と人々との関わりを考えさせられた年でもありました。

今回の峠シリーズでは京都府と福井県の県境にある吉坂峠を取り上げました。「峠」という漢字が日本で固有に作られたということからも分かるように、我々の祖先は山多き道をたゆまず歩み続けてきました。稲作文化や海の向こうから来た異文化も、峠を越えて伝えられてきたのでしょう。近畿の土木遺産シリーズで取り上げた三条大橋は東海道の起点で、鴨川に掛かっています。山多き国土は、デレクが「日本の川は流れては無く滝である」と語ったように、豪雨は時として大地に川を氾濫させ、橋をもなぎ倒していきます。三条大橋も例外ではなかったようです。対談は、初めて女性二人にお願いしました。作家の三宅雅子氏が土木に目を向けるきっかけとなったのも、長良川の洪水から人々の生活を守った輪中堤の存在でした。木曾三川を分流したデレクを追いかけるうち土木と土木技術者に心を引かれ、新潟の山古志村の村民が自らの手で掘った中山隧道にも感動されています。もう一方の星野知子氏も、病気になった弟をそりに乗せて峠を越えた母君のエピソードを語られ、未来に誇れるような「美しい土木」を望まれています。トレンディー関西でも女性の視点で難波パークスを取り上げました。屋上庭園は市民の憩いの場となり、また、ヒートアイランド現象の解消にも一役買っており、魅力的な景観とともに、省エネルギーで環境にも優しいスポットとなっています。

100万人の市民現場見学会で喜々として建設機械に乗る子供たちをみて、また、土木を愛する人々取材することを通じて土木は未来への贈り物を作っている、「美しい土木」を作りつづけなければならないと強く感じました。

最後に本誌の発刊に際し、ご協力を頂きました関係各位のご厚意に深く感謝します。

2004年10月

読者プレゼント

- 「しびる」について、あなたのご意見、ご感想をお聞かせください。
- 30名の方にオリジナル・図書カードを差し上げます。



- おもしろかった記事や特集、取り上げてほしい事、これからの土木に期待したい事、あなたの夢などを作文にしてお送りください。
- 応募方法
- 官製はかき等にまとめて、下記の送り先までご郵送ください。2005年3月末日消印有効。
- なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
- 〈送り先〉
- 〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-30
- 大阪建設会館内

(社)日本土木工業協会 関西支部
プレゼント係

発行：(社)日本土木工業協会 関西支部

編集：広報委員会
〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-30 大阪建設会館内 TEL.06(6941)3658 制作：株式会社 廣済堂

表紙：舞鶴市桂貯水池施設